

# 令和3年度 事業計画

## 〈総務部〉

〈総務部長 田中 昭光〉

- 1 本会の綱領や教育憲章の精神及び各退職校長会の意向を踏まえ、年度の目標を定め、各組織間の連絡・調整・相談等に当たるとともに、諸事業の円滑な進行、諸課題の解決に努める。
- 2 総会、理事会、副会長会、常任理事会等の企画・運営に当たる。また記念講演の企画・実施に努める。
- 3 関係省庁や中央教育審議会等への要望・意見具申・提言に努める。
- 4 文部科学省初等中等教育局長との教育懇談会の企画実現に努める。
- 5 全国組織の教育関係団体と連携するとともにその支援に努め、本会の存在意義の高揚を図る。
- 6 全連退情報・会報の発行やホームページの充実を努め、各都道府県退職校長会への迅速な情報提供をするとともに、情報の共有化を図り会員の連帯感の醸成に努める。
- 7 「令和3年度 年間紀要」の編集発行に努める。
- 8 「新年度の活動目標・総会宣言」の素案を作成する。
- 9 「財務状況健全化検討会議」「組織対策検討会議」「運営対策会議」の検討結果を部長会・常任理事会等に諮り、成果の具現に努める。
- 10 研修会を企画・運営し、情報の収集に努める。

## 〈教育振興部〉

〈教育振興部長 荻原 武雄〉

- 1 「教育の日」について、未制定府県・市町村の制定推進並びに制定都道府県・市町村の事業の充実に寄与するとともに、国民の祝日としての制定を国に働きかける。
- 2 「親が子供を叱る大切さ」について調査研究のまとめをする。
- 3 「全連退教育憲章」の趣旨の徹底・普及に努める。

## 〈生涯福祉部〉

〈生涯福祉部長 岡野 仁司〉

- 1 生涯学習活動の振興・充実に係る情報の収集と広報に努める。
- 2 会員並びに後進の生活安定・安全に係る情報の収集と広報に努める。
- 3 年金・高齢者医療・介護等の制度の改善・充実に係る全連退の提言・意見を日本退職公務員連盟等と連携して関係省庁に要望する。
- 4 叙勲における義務教育関係者の格上げと叙勲枠の拡大を関係省庁に要望する。
- 5 米寿・上寿を迎える会員を調査し、賀詞・寿詞を贈り長寿を慶祝する。

## 〈広報部〉

〈広報部長 村山 忠幸〉

- 1 全連退の機関紙として、会報には主要な会議や中央省庁等への要望活動、教育情報等を掲載する。
- 2 本年度は、年4回(220号～223号)の会報を発行する。発行予定日は、6月30日、9月30日、1月1日、3月15日とする。

- 3 新会員勧誘支援用として、221号(9月30日号)または222号(1月1日号)を希望する都道府県各団体に増配する。
- 4 全連退ホームページをリニューアルし、その更新を適宜行う。

**<会計部>**

《会計部長 三上 裕三》

- 1 各都道府県の退職校長会との綿密な連携のもと、会員数の確保や増収に努める。
- 2 諸事業が順調に進められるよう、財務の適切な執行・運用に努めるとともに、「財務状況健全化検討会議」を継続し、将来展望をもった対応策を検討する。

**<教育課題委員会>**

《教育課題委員長 橋本 誠司》

- 1 文部科学省の情報を収集するとともに、当面する教育課題（「令和の日本型学校教育」の構築、デジタル教科書の導入、など）について調査研究する。
- 2 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校教育の現状と課題について検討する。

**<事業委員会>**

《事業委員長 藤崎 武利》

- 1 各団体の総会日程の把握及び祝意に関する事業を行う。
- 2 各団体の概要の収集・整理を行い、存在感のある事業等を紹介する。
- 3 本部としての研修及び情報交換に関する事業を行う。